

2014年度 政務活動費事業報告書

日本共産党県議団

調査研究費 総合計 2,995,483円

<主な調査研究>

5月12日～14日 岡山県真庭市におけるバイオマス発電事業及び
鳥取県における子育て支援制度の視察調査

・真庭市バイオマス政策課より、バイオマスタウン構想の概要説明を受け、下記の視察を行った。

- ①バイオマス発電、ペレット製造施設の視察（銘建工業）
 - ②森林の育成状況、林業と木材業の連携、バイオマス事業（真庭森林組合）
 - ③バイオマス原料の集積施設視察（真庭木材事業共同組合）
- ・鳥取県福祉保健部子育て王国推進局子育て応援課より下記の説明を受けた。

- ①「子育て王国とっとり条例」について
- ②鳥取県の子ども・子育て支援の取り組みについて

参加者：石坂、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 313,255円

5月18日～20日 熊本県天草市路木ダム調査

熊本地裁は今年2月、県営路木ダムの建設に違法の判決を下し、判決後の公金支出の差止めを命じるなど住民訴訟が勝利した。裁判の状況と住民運動の説明を受け、現地調査を行うとともに、住民訴訟を闘ってきた皆さんとの懇談を行った。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角議員

合計 411,299円

6月9日～10日 長野県議会再生可能エネルギー普及促進議員連盟県外視察

- ・特定非営利活動法人 那須地域地球温暖化対策協議会を視察。温泉の余熱排熱による石油代替エネルギー及び木質バイオマス燃料ペレットによる温室効果ガス削減と普及について概要説明を受け、ヒートポンプとペレットボイラーを視察した。
- ・那須野ヶ原土地改良区連合を視察。概要説明を受けた後、ウォーターパークと那須野ヶ原発電所を視察した。

参加者：石坂、高村、和田、藤岡議員

合計 166,290円

6月4日 屋代中高一貫校、地方税滞納整理機構、人権啓発センター視察

参加者：石坂、小林、高村、和田、藤岡議員、会派職員

合計 19,770円

6月16日 教育委員会との懇談

匿名による教員評価制度と全国学力テスト結果の公表は、多くの県民から不安と反対の意見が上がっている。日本共産党県議団は中止を求めており、教育委員会との意見交換を行った。

教職員の処遇改善については、正規教職員の比率を高めること、長時間労働の改善、非正規職員の年金・社会保険の扱いについて厚労省通知を生かす改善などを求めた。

特別支援学校の新設を含めた校舎の増改築、性教育の重視などを要望した。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員

合計 29,240円

7月12日 南木曾町の土石流災害調査

7月9日に発生した、台風による土石流災害の現地視察を行い、対策を立てた。

参加者：両角議員

合計 8,260円

7月16日～17日 リニア中央新幹線問題現地調査

16日 都留市試験走行現場にて、リニア実験線の見学を行った。また、大月市笹子町で灌漑用水の水枯れに伴う新しい施設を調査した。

17日 参議員会館にて「リニア問題を考える自治体議員懇談会」に出席した。

参加者：石坂、小林、和田議員

合計 82,360円

8月25日～26日 長野県短期大学の4年制化に向けた懇談会の県外視察

長野県の参考にするため、福岡子大学及び立命館アジア太平洋大学を視察した。

参加者：石坂議員

合計 109,548円

9月3日～5日 リニア中央新幹線問題についての現地視察

国会議員団、県内の関係自治体議員等と共に、リニア計画予定地を現地視察し、関連の中川村、大鹿村、豊丘村、喬木村、阿智村、南木曾町の行政当局と懇談し、自治体の要望をお聞きした。また飯田駅予定地をはじめ各地の住民の皆さんと懇談し、ご意見ご要望をお聞きした。

リニア推進担当部長から県の取り組み状況を聞き、現地職員とも懇談した。

参加者：石坂、高村、和田、両角議員、会派職員

合計 164,762円

9月12日 浅川治水事業の現地調査

浅川改良事務所の案内で、建設中の浅川ダム本体と、浅川総合内水対策事業である排水機場を調査した。新たな排水機場予定地も案内説明を受けた。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 33,560円

9月29日 雪害対策・米価対策の農水省レクチャー

県内で大きな被害を出している雪害対策・米価対策についての国の対策を聞き、地元の要望を伝えた。

参加者：小林、藤岡議員、会派職員

合計 46,210円

9月29日 高崎市調査

高崎市まちなか商店リニューアル助成金補助事業について市の観光課から説明を受けた。

参加者：和田議員

合計 10,060円

10月7日 浅間山噴火災害と防災調査

軽井沢町気象庁浅間山火山防災連絡事務所に、浅間山の火山防災状況について説明を受けた。

参加者：藤岡議員

合計 8,840円

10月10日 県民アンケートの作成配布

県民対象の県政に対するアンケートを行った。(合計 273,000 通)

合計 1,026,259円

11月12日 リニア中央新幹線問題についての協議、住民説明会出席

現地の関係者と情報の共有を図り、対策を協議した。同日行なわれたJR東海の住民説明会に参加した。

参加者：石坂、小林、和田、両角議員

合計 36,650円

11月14日 2013年度決算学習会

参加者：石坂、小林、高村、和田議員

合計 28,840円

1月21日 反貧困ネットワーク信州との懇談

27年度から始まる「生活困窮者自立支援事業」について、パーソナルサポート事業との関連、絆事業の今後の予定などについて情報交換を行い、対策について議論した。また「反貧困キャラバン」の計画について周知を行った。

参加者：石坂、藤岡議員

合計 7,820円

2月2日 神城断層地震の調査

現地調査を行うとともに、白馬村長や被災者の皆さんと懇談し要望をお聞きした。

参加者：石坂、小林、両角、藤岡議員

合計 12,150円

2月10日 リニア中央新幹線についての国交省レクチャー

下記の点について国会議員と共に国交省のレクチャーを受け、要望を出した。

- ①計画の進捗状況と今後の予定
- ②残土処分についての国の規定
- ③残土運搬による地域への影響と対策
- ④水枯れ対策
- ⑤地元自治体とJR東海、国交省との協定について
- ⑥説明会の実施計画と協議会などの設置について

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 98,170円

2月19日～20日 釜石市の復興住宅調査

釜石石森林組合にて、県産材使用の復興住宅の建設について調査を行った。

参加者：小林議員

合計 50,180円

2月23日 2015年度予算学習会

参加者：石坂、高村、和田、両角、藤岡議員

合計 10,000円

3月20日 浅川ダム斜面崩落の調査

3月19日に発生した浅川ダム下流右岸の斜面崩落について現地を調査した。

参加者：石坂、和田議員

合計 1,890円

研修費 総合計 567,131円

<主な研修>

5月16日 市川房枝政治参画フォーラム2014

記念講演「子ども・子育て新支援制度の課題」梅園大学 近藤幹夫氏

参加者：石坂、和田議員

合計 64,770円

5月25日 のびのびネット主催 子ども支援条例要綱案についての座談会

参加者：高村、議員

合計 4,030円

6月14日 浅川ダムシンポジウム

浅川ダム建設の経過と住民訴訟の状況報告

熊本県営路木ダム（住民訴訟勝利）の調査報告

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 139,244円

8月22日～23日 第6回生活保護問題議員研修会

現場から考える、生活保護「改革」と生活困窮者支援

参加者：石坂、和田、両角、藤岡議員

合計 131,870円

9月11日 第47回公的扶助研究全国セミナー

テーマ： どうなる？どうする？これからの貧困問題

参加者： 藤岡議員

合計 24,640円

10月4日～5日 公契約条例セミナーinあまがさき

講演： 公契約条例を全国に広めよう 千葉県野田市長

参加者： 石坂議員

合計 39,186円

10月19日 信州「がんと向き合う週間」シンポジウム

講師： アグネスチャン

参加者： 両角議員

合計 990円

11月17日 第10回長野県地方自治政策課題研修会

講演： 銀座ながのの活用について、ストップ少子化・地方元気戦略
講師： 古田秘馬、森地茂
参加者： 両角議員

合計 14,600円

2月14日 日本と長野の農業を考えるシンポジウム
日本共産党県議団・長野市議団共催
参加者： 石坂、和田議員、会派職員

合計 103,840円

3月8日 日本科学者会議関東甲信越地区第4回シンポジウム
テーマ： 信州からリニア問題を考える
参加者： 小林議員、会派職員

合計 14,010円

広聴広報費 総合計 8,079,594円

要請陳情活動費 総合計 184,205円

会議費 総合計 654,920円

資料作成費 総合計 68,801円

資料購入費 総合計 447,939円

事務費 総合計 1,547,068円

人件費 総合計 6,171,729円

以上